

会社案内



津田運輸株式会社

代表挨拶



代表取締役

津田 賢一

弊社は、昭和48年6月に東京都港区にて、輸出入貨物の取扱、陸海上輸送並びに倉庫保管を目的として営業を開始いたしました。

早くも38年の月日がながれ、その間には業界を日本を世界をとりまく情勢が変化してきました。

日本のすべての産業の底辺を担っていると自負しております私達も当然のことながら変化してまいりました。

政府から免許をいただいている以上、基本になる輸出入通関という業務については変わりません。

ただお客様のニーズ、世の中のニーズが変わってきました。

取扱貨物・商品はもとより、世の中の業態の変化による、貨物の取扱方法まで変わってきました。

単純に通関して運ぶというだけではなくなってきました。

事前の分析業務から配送センター業務まで、関係省庁との承認申請等、あげればきりがありません。

そして、私達はそれにすべて対応してきました。

激変ともいえるバブル経済崩壊後でさえも、柔軟に変化に対応するために進化してきました。

私達はこれからもさらなる進化を続けます。

お客様のニーズに応え、地域経済・日本経済を活性化させ、世界経済を発展させ私達の経営理念である、夢と安心と満足を、全社をあげて追求していきます。

激動の時代だからこそ、私達は、若さと活気にあふれる柔軟な新しい力を必要としています。

会社概要

商号

津田運輸株式会社

資本金

1,000 万円

創立

昭和 4 8 年 6 月 5 日

代表者

代表取締役 津田 賢一

所在地

神奈川県横浜市鶴見区生麦 3 丁目 1 0 番 2 8 号

電話番号

[営業部] 045(505)3711

[業務部] 045(505)3731

FAX

[営業部] 045(505)3714

[業務部] 045(505)3734

営業種目

1. 通関業（横浜税関許可総司令第 1003 号）
2. 輸出入貨物の取扱、保管、運送、回漕、並びに荷造梱包業務
3. 前各号に付帯する一切の業務

役員

代表取締役 津田 賢一

取締役 桜井 秀男

取締役 諸岡 和夫

取締役 小山田 景一

取締役 国井 哲夫

従業員数

常勤役員 3 名

非常勤役員 3 名

職員（除 役員） 18 名

計 24 名

■ 主なる設備類

保税上屋	1 棟
内貨倉庫	1 棟
貨物自動車	2 台
乗用車	4 台
フォークリフト	1 台

■ 主なる協力店社

船舶代理店	約 160 社
他港湾地区代理店	12 社
航空貨物通関代理店	4 社
荷役会社	4 社
梱包会社	2 社
倉庫会社	7 社
冷蔵・冷凍倉庫	4 社
国内船舶輸送	3 社
国内鉄道輸送	2 社
国内航空輸送	2 社
トレーラー会社	9 社
トラック会社	6 社
トラック全国ネットワーク	2 グループ
小口路線・宅配便	5 社
厚労省指定検査機関	4 社
農水省指定検査機関	2 社
銀行外国部	5 行
損害保険代理店	2 社
その他	多数

■ 主なる得意先

アースアンドライフ株式会社	株式会社ヴィボン
株式会社エイワメタル	岡谷鋼機株式会社
松株式会社	株式会社関東石材
紀伊国屋書店株式会社	株式会社合食
国際取引コンサルティング有限公司	株式会社ゴートレイド
株式会社コンセイユ多摩	伸陽軽金属株式会社
株式会社精華堂	前進公司株式会社
相模鉄道株式会社	株式会社タイコー通商
東京貿易株式会社	日商岩井株式会社
日商岩井食料株式会社	日鉄鋼管株式会社
株式会社ヒロモリ	株式会社鳳友産業
保土ヶ谷化学工業株式会社	マグレガーゴルフジャパン株式会社
丸成商事株式会社	丸善薬品産業株式会社
株式会社ミック	三菱商事株式会社
山本薬品工業株式会社	ユアサ商事株式会社
ユアサ鋳産株式会社	リードオフジャパン株式会社
株式会社菱食	緑洲食品包装日本株式会社

他約320社（五十音順・略敬称）

■ 主なる取引銀行

みずほ銀行 横浜東口支店
三菱東京UFJ銀行 横浜西口支店
横浜信用金庫 生麦支店
商工組合中央金庫 川崎支店

沿革

弊社は、京浜港及び周辺の港において輸出入貨物の取扱、陸海上輸送並びに倉庫保管を目的として昭和 48年 6月 5日創立、本社を東京都港区におき、営業を開始しました。

業況は順調に発展し、時代の要請に応じて昭和 49年 6月横浜市中区に営業所を開設するとともに、港湾運送一貫作業推進のため諸設備の拡充をしてきました。

その後、通関業務及び倉庫業務を従来他社に依頼していた状況を改め、倉庫業務は横浜市神奈川区守屋町に自社倉庫として津田運輸株式会社守屋町保税上屋及び内貨倉庫を設置し、また、通関業務は、昭和 54年 8月横浜税関より通関業の許可を受け、これらの総合的業務合理化により貨物流通の一貫作業は一段とスピードアップされるに至りました。

そして、昭和 63年 11月 1日横浜市鶴見区に自社社屋を取得し営業・現業両部門が同一社屋で業務を行うことになりました。これにより従来東京・横浜の別れていた両部門の距離がなくなり両部門の相互補完並びに組織の緊密化が図られ業務遂行能力が強化されました。

一方、他港湾地区における業務活動の対策として、名古屋港・阪神港・門司港・苫小牧港において特定協力店社と業務提携をし、日本全国の港湾地区において、お得意様に対する業務遂行ができるように態勢を整えてきました。

現在は、主として食品、雑貨、石材、機械及び化成品等を取り扱っていますが、より付加価値のある総合物流企業として尚一層の充実を図るため、本業の輸出入通関だけではなく、様々な貿易関連書類の作成、海外での貨物の集荷手配、倉庫及び付帯設備の拡充、貨物の全国配送、海上保険の取次ぎ業務等、38年間の蓄積されたノウハウを活かした貿易業務のエキスパートとして、サービス面においてもお得意様のご要望にお応えするべく、態勢を整えて営業しています。

そして、平成 14年 4月、現社長に交代し、新しい経営指針を基に時代の変化に柔軟に対応し、お客様・地域と共に成長する 21世紀型の企業をめざし、全社一致団結して日々邁進しています。

これからの時代を、一緒に飛躍してくれる、若さと活気にあふれる新しい力に期待しています。



経営指針

経営理念

私たちは、お客様と地域と共に成長し、夢と、安心と、満足を提供します。

経営信条

みんな、みんな、豊かになろう。

社是

まず知恵を出せ。知恵が出ない者は汗を出せ。必ず報われる。

社訓

闘志を以て事にあたり、和を以て事をなし、完璧を以て事を終われ。

企業目的・事業目的

私たちは、貿易・物流業務を安全に行い、文化交流・経済発展の橋渡しをします。

私たちは、安全性・拡張性のある企業体を築き、心豊かな人生を運びます。

私たちは、日々の多種多様な通関業務を通じて、揺るがない自己を確立し、社会に参加します。

私たちは、豊かな未来を築くため、真心をこめて、あらゆるニーズに対応します。

社風づくり

一所懸命働いて、一生懸命遊びます。

捨てる。今、必要なものだけファイルする。

まずやる。すぐやる。そして報告・連絡・相談を忘れない。

お客様の為を思って、事を進めます。

社員全員が、会社の顔であることを忘れない。

胸をはって、前を向いて進みます。

常に挑戦し続けます。

明るく、元気に、大きな声を出していきます。

数字に強くなる。

人のいうことを良く聞こう。そして良く考えよう。

経営方針

経営基本方針

経営指針を、全員のライフプランと合わせて、更改していく。

営業戦略方針

当社の経営理念に協調して下さるお客様に対して常に全力を尽くす
現場作業については、エキスパートである、専門の協力業者をお願いする
業務遂行に必要であれば、積極的に協力業者を増やす
新規顧客獲得に重点を置く
仕事が仕事を呼ぶ、新規顧客を紹介していただけるように仕事をする

財務体質強化方針

運営資金まで含む、完全無借金経営をめざす
立替は預かってから
自己資本比率を上げる

組織強化方針

他港湾・航空への進出
会社をただ大きくするのではなく、強く小さい企業の集合体をめざす
営業所、事務所、支社から、分社化・別法人へ
新卒は定期的に採用する
社員教育に終わりなし、社長・幹部も同様

その他の方針

リスク分散・雇用確保の為、異業種参入

経営計画

通関業者である当社は、本業を重視し、通関業、および関連する、貿易・物流業務の充実に邁進します。

人員が 20名になった時点で、再度、社内の組織更改を行う予定です。

それは、以下の計画を進めるため、

1. 業界の状況をみながら、横浜港だけではなく、東京港、神戸港もしくは成田空港（航空貨物）へ取次業者ではなく、通関業者として参入します。
2. 不安定なこの時代にリスクを分散させるために異業種へ参入しました。
定年退職者の雇用確保のため、計画を前倒して津田商事を設立しました。
当初予定より小規模ではありますが、コインランドリーを営業しており、
将来の為に、利益、マンパワー等、各資産の蓄積を続けています。
本業は法人向であるので、個人向が中心であること、
社員の福利厚生にいかせること、高齢化社会に対応すること、
地域社会に貢献できること、を条件に、飲食業、宿泊業、福祉関係の業種を展開します。

しかし、あくまでも、当社は通関業者であり、まずは計画 1 を優先します。

その後、蓄積された各資産を有効に使い、計画 2 に進みます。

[▲ページトップ](#)

短期計画

計画を確実に遂行する。

3年後、第 40 期に、東京営業所を開設します。

今期より、営業所開設にあたっての検討・準備にはいります。

一所懸命働いた後は、一生懸命遊びます。ゆっくり旅行に行きたいです。

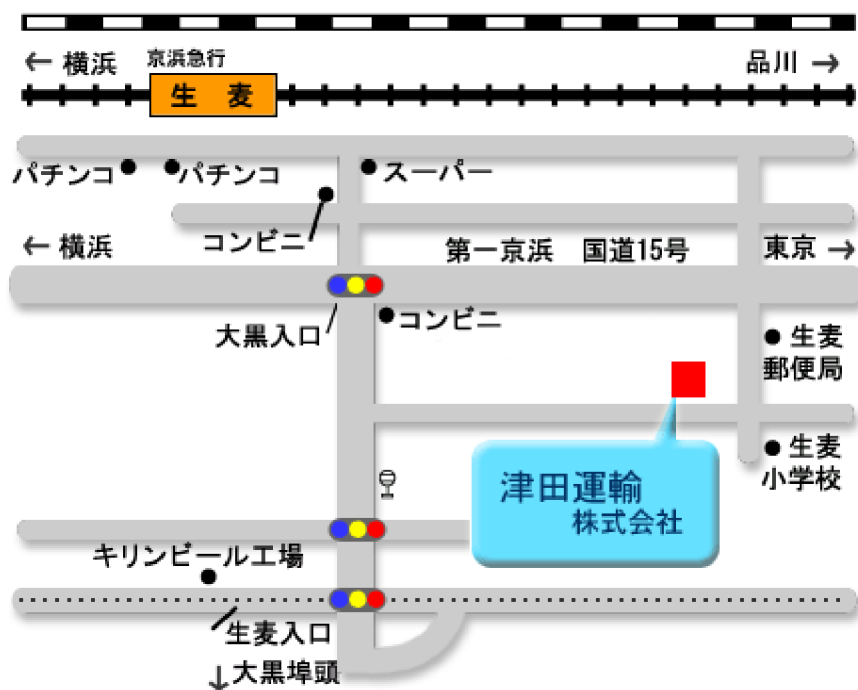
メモリアルホリデーを継続実施します。

前期に秋休みを実施しました。今期はさらに休日を追加します。

その為には、みんなで作った単年度利益計画を完遂します。

その中には休みやすくする為の増員計画も含まれています。

本社案内地図



■京浜急行「生麦」駅下車 徒歩 5分

神奈川県横浜市鶴見区生麦 3-10-28

TEL: 045-505-3711